製品名: RN167 ウサギポリクローナル抗体
カタログ番号: APRab17262
研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20℃で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	38kDa

抗原情報

遺伝子名	RNF167 LP2254
別名	
遺伝子 ID	26001.0
SwissProt ID	Q9H6Y7
免疫原	ヒトタンパク質の一部領域から得られた合成ペプチド

背景

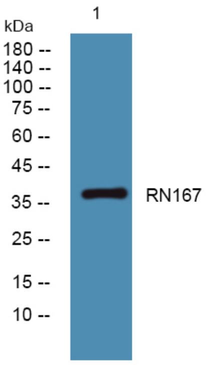
リングフィンガータンパク質 167（RNF167）ホモサピエンス RNF167 は、TSSC5（SLC22A18; MIM 602631）と相互作用し、UBCH6（UBE2E1; MIM 602916）とともに TSSC5 のポリユビキチン化を促進する E3 ユビキチンリガーゼです（Yamada and

Gorbsky、2006 [PubMed 16314844]）。[OMIM 提供、2008 年 3 月]機能：E3 ユビキチンタンパク質リガーゼとして、または E3 複合体の一部として機能し、UBE2E1 などの特定の E2 ユビキチン結合酵素からユビキチンを受け取り、それを SLC22A18 などの基質に転送します。 G1/S 遷移に関与する成長調節に役割を果たす可能性があります。,経路: タンパク質修飾; タンパク質ユビキチン化。,PTM: UBE2D1 および UBE2E1 の存在下で in vitro で自己ユビキチン化されます。,類似性: 1 つの PA (プロテアーゼ関連) ドメインを含みます。,類似性: 1 つの RING 型ジンクフィンガーを含みます。,細胞内局在: 細胞質膜を標的とします。,サブユニット: SLC22A18 と相互作用します。,組織特異性: 腎臓と肝臓で強く発現します (タンパク質レベル)。,

研究分野

-

画像データ



Jarkat 細胞溶解液のウェスタンブロット分析、RN167 ウサギポリクローナル抗体を 1:1000 に希釈し、4°で一晩